

参加無料・要申込

かながわオーガニックコミュニティ協議会

令和5年度 第三回公開セミナー

栽培技術マニュアル 発表会

～2年間の栽培技術実証の講評と総括～

日時

2024年

2月19日 月 14:00-17:00

神奈川県農業技術センター多目的ホール（平塚市上吉沢1617）

講評：川田 肇 氏（株式会社川田研究所代表取締役）

1966年生まれ。筑波大学大学院物理工学修了、工学博士。高エネルギー物理学研究所非常勤研究員の後、川田研究所に入社。現在、代表取締役。
著書：『地球農学の構想—ミネラル畑にいのちはあふれ』



技術指導：唐澤敏彦氏 田澤純子氏

（農研機構 日本農業研究センター 温暖地野菜研究領域
有機・環境保全型栽培グループ グループ長 / 同グループ長補佐）

ファシリテーション：千葉 康伸（株式会社農楽 代表取締役）

主催：かながわオーガニックコミュニティ協議会 / セミナー運営：一般社団法人 次代の農と食をつくる会

お申し込み

右記のQRコードよりフォームに必要事項をご記入のうえ、お申込みください（定員50名・先着順）
生産者の方、農大の学生の方、農業を学んでいる方、自治体の職員の方等、どなたでもお気軽にご参加ください。



会場：神奈川県農業技術センター 多目的ホール
平塚市上吉沢1617 TEL 0463-58-0333

J R平塚駅より平37・平38・平76系統のいずれか、吉浜下車
 徒歩4分 / 小田急秦野駅より平76系統、又は秦38・秦39
 系統の終点で平37・平38系統に乗り換え、吉浜下車徒歩4分

※セミナー内容に関する会場へのお問い合わせはご遠慮ください。



【セミナーに関するお問合せ先】

〒107-0052 東京都港区赤坂3-19-1 東京農村4F 一般社団法人 次代の農と食をつくる会
 電話：050-5375-8260（事務局 平日10-17時） info@jidainokai.com

※令和5年度農林水産省グリーンな栽培体系の転換サポート事業の活用により実施されています。

かながわオーガニックコミュニティ協議会について

私たちは、有機農業を志し、神奈川県愛川町にあるNO-RA（農楽、代表：千葉 康伸氏）で研修を受け独立就農しました。土壌改良、省力化技術等を検討するため、令和4年6月にかながわオーガニックコミュニティ協議会を設立し、実証事業を始めました。

【実証圃所在地】

MaruHanaファーム	伊勢原市
てんとうむし 天道虫	秦野市
らくさい 楽菜ファーム	海老名市
しのこうしょう 私農高唱	海老名市



ニンジン有機栽培体系の確立及び作業の効率化の実証

本県では、私たち有機農業者を中心に資源循環型農業に取り組んでいます。そこで、私たちが営農する湘南・泉央地区で、以下の3点を軸として実証試験を行いました。

- 1 地域堆肥の活用
- 2 緑肥作物による地力の向上
- 3 有機農業での省力化技術

また、私たちは新規就農者で、多様な土壌条件の現場をめぐりて実証を進めるため、土作りが課題となりました。1年目はたい肥や緑肥を活用した土作りを行い、土壌の改良を確認しました。2年目は、改良された現場でニンジンの省力栽培及び土壌診断から地力を診断した減肥栽培の実証を行いました。

実証1 地域の産業廃棄物から製造されたたい肥と緑肥による土作り
 実証2 人力は種播を用いたニンジン1畝は種播地
 実証3 透光資材を用いた、収穫後の無かん水管理
 実証4 開熱プラス（太陽熱土壌消毒）を活用した抑草効果の検証
 実証5 土壌診断を活用した減肥栽培

03329 オーガニックコミュニティ協議会

作業カレンダー

2022年8月～2023年12月

★青色の文字をクリックしていただく、作業の詳細ページへとつながります。

作業	2022年				2023年												
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
種播	★①	★②	★③	★④	★⑤	★⑥	★⑦	★⑧	★⑨	★⑩	★⑪	★⑫	★⑬	★⑭	★⑮	★⑯	★⑰
収穫																	★⑱
土壌診断																	★⑲
施肥																	★⑲

土壌診断 ①2022.8.8(農研60) ②2022.8.16(農研2) ③2022.9.17(農研2) ④2023.3.1(農研2) ⑤2023.5.1(農研2)

実証試験の成果をまとめたマニュアルを今回のセミナーで発表予定です。
 （上記内容は作成中のため完成版とは内容が異なります）